

赤間・校友会顧問に 特別功労賞を贈る

本学の学生スポーツの氏は「ラグビー部は2年とを学び社会で発揮して後90周年を迎える。強くなるのが一番だが、学

振興に貢献したとして、12月16日、校友会顧問の赤間敏雄氏(昭37商経)に学校法人専修大学から特別功労賞が贈られた。赤間氏はラグビー部OB倶楽部会長としてラグビー部の発展に尽力。さらに法人が行う募金活動の趣旨に賛同し、長年にわたり高額の寄付を継続してきた。



赤間氏(右)と日高理事長

専大校友を訪ねて

今年、創業80周年を迎える老舗和菓子処「日光」の3代目社長。伝統を守りながら新しい味にチャレンジする。栃木県日光市に本社を置き、店舗は日光本店ほか4店。日光東照宮御用達には、サイズの「日光ラスク」が200万個を販売するヒット商品に。幅広い層に愛される菓子づくりに力を入

伝統の上に新しい追求
日光の和菓子処日昇堂社長
長島 孝昌さん
(平4商)



願いは一つ、「お客様を笑顔にした」。専大を卒業後、東京の大手パレルに就職したが、

美唄と生田の体験がいまに生きる

5年後に実家に戻り、33歳で3代目に。一人っ子で菓子に囲まれて育ちました。自分がやらねばという思いがありました。先代の父親や古くからの職人とぶつかるともあったが、「願いはみな同じ」と、顧客のニーズに沿った姿勢を貫いた。各地をめぐり良いものに触れ、菓子づくりのアイデアにつなげている。

専大玉名高吹奏楽部 10回目の金賞

専修大学玉名高校(熊本県玉名市、松野孝則校長)の吹奏楽部V E N T U R E S が12月18日、さの専大玉名高は、指揮者



いたま市で開催された「第44回マーチングバンド全国大会」(日本マーチングバンド協会主催)で、本校・小編成部門で金賞・最優秀賞に輝いた。15年連続全国大会出場

体育祭で交流

12月3日、生田キャンパス総合体育館で22チーム約130人が参加して第51回体育祭が開催された。今回はバランスボールを用いたドッジボールと、6種類のボールからランダムに選ばれたボールをシュートするランダムフリースローとの組み合わせ、大輪の笑顔を咲かせた。



ドッジボールを楽しむ学生

得点で優勝を争った。最初はバランスボールの扱いに各チーム苦戦していたが、次第に勢いのある投ぎに変わり白熱した展開となった。

専修人の新しい本

墨田区吾嬬町発ブラックホール行き。上野歩著。『削り屋』で旋盤工、型屋の社長になり、『わたし』では金型屋と製造業を舞台に、丹念に取材を重ね、中小企業の現場と、そこで働く職人たちの姿を描いてきた上野歩さん(昭63文)の最新作。1年ぶりの書き下ろし編小説となる本作では、ヘラと呼ばれる金属棒を回転させた金属板に押し当て、成形加工する「ヘラ絞り」を取り上げる。失踪した父に会うため、父と同じヘラ絞りの職人の道を進み出した主人公・小倉ひかり。夢中になって腕を磨き、目覚ましい上達を遂げていく。オファーを受けて出演した職人の腕を競うテレビの企画では、『削り屋』の主人公・剣拳磨と対決。腕を認められたひかりは、宇宙観測用のパラボランテナづくりとい



上野歩著

一人で悩まず、相談を!

直接的なハラスメント行為でない友人同士で悩みを解決するよりも、場合、それがハラスメントなのか、対策室員のアドバイスを受けたり、それともコミュニケーションや指導、対策室員が両者の間に入ることに悩むのか、受け取り方や感じ、問題の確実な解決に繋がります。受性はそのそれぞれ違いますが、また、時間が経過すれば必ず解決するもの。しかし、「やめてほしい」「不快だ」という意思表示をし、その後も記憶が曖昧になり、問題の解決に時を引き延ばす行為が繰り返された場合、問題を要してしまう一因となります。ハラスメントであると言えませんが、その間苦しみ、悩み続ける。ただ実際には、目上の人や同じことになり、体調にも変化が出る。グループのメンバーに「やめてほしい」と伝えるのが大切ですが、最後、友人や知り合いがハラスメントを受けているのでは? とさらさら悪化してしまうのではないかと感じたら、キャンパス・ハラスメント対策室まで、室に相談してください。



気軽に相談に来てくださ。当事者間や対策室員・丸橋 和彦

校友新社長 紹介

(12月4日投票) 高村文教氏(たかむら 文)のり(昭49商)再選 6・18868 船橋市役所風会総会 2月10日(金) 18時30分

校友会からのお知らせ

東京都市修文会新年会(1月17日(火) 18時30分) 東京メトロ赤坂見附駅から徒歩3分「ホテ

